



令和8年2月13日

担当課	環境政策課
担当者	根来・勝本
電話	(073) 435-1114
内線	2618

環境省の「脱炭素先行地域」第7回公募において、 和歌山市の提案が選定されました!!

令和8年2月13日付で、和歌山市は、環境省が地域特性等に応じた先行的な脱炭素の取組を実行することを目的に公募している「脱炭素先行地域」に選定されました。

【計画名】 全国の空洞化都市に先駆ける“和歌山市モデル” ～空き家改修×脱炭素で創るまちなか再生戦略～

共同提案者：和歌山県、南海電気鉄道(株)、(株)sasquatch、(株)和み、
ゼロワットパワー(株)、(株)アイ・グリッド・ソリューションズ、
(株)紀陽銀行、きのくに信用金庫

【提案の内容】

- ① 和歌山市駅周辺、市堀川かわまちづくりエリア、北ぶらくり丁商店街の店舗、ビル、家屋等に太陽光発電設備や蓄電池設置に関する補助事業を実施します。
- ② 市内公共施設、地場産業事業所への太陽光発電設備や蓄電池の導入を促進します。
- ③ これらの設備で発電した電力を下図の赤枠で示すエリアに供給し、このエリアのカーボンニュートラルを目指します。
- ④ 都市再生推進法人や空き家等管理活用支援法人と連携し、断熱・省エネ・耐震改修等の断熱PPAの実施
- ⑤ EV船、電動自転車、グリーンスローモビリティなど多様な電動モビリティを導入し、ターミナル駅周辺のモビリティハブ化を図ります。



【取組により期待される効果】

- ・ 公共施設に再生可能エネルギーを導入することで、市域のCO2排出量を大きく削減
- ・ 空き家、空き店舗に断熱改修や省エネ設備を導入することで、建物の資産価値を高め、空き家解消とにぎわいを創出
- ・ 店舗改修を建物所有者が行いやすくし、入居者の初期費用を低減することで、中心市街地への新規参入を促進

※ 環境省 HP <https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/preceding-region/>